

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公開番号】特開2008-118575(P2008-118575A)

【公開日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2006-302147(P2006-302147)

【国際特許分類】

H 04 M	11/00	(2006.01)
H 04 B	3/54	(2006.01)
H 04 W	52/00	(2009.01)
H 04 B	5/02	(2006.01)
H 04 W	84/10	(2009.01)
H 02 J	7/00	(2006.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)

【F I】

H 04 M	11/00	3 0 2
H 04 B	3/54	
H 04 B	7/26	Y
H 04 B	5/02	
H 04 B	7/26	R
H 02 J	7/00	3 0 1 D
H 04 M	1/00	Q

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月18日(2009.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電力線経由で電力が供給される充電器及び充電器からの供給電源によってバッテリを充電する携帯機器を備えた通信システムであって、

前記充電器が備える送電コイルと前記携帯機器が備える受電コイル間の電磁誘導作用によって前記携帯機器のバッテリを充電する充電手段と、

前記充電器及び前記携帯機器がそれぞれ備える近距離無線通信部を通じてデータ通信を行なう近距離無線通信手段と、

前記充電器が前記電力線経由で電力線網に接続される他の電力線通信対応機器とデータ通信を行なう電力線通信手段と、

を具備することを特徴とする通信システム。

【請求項2】

前記携帯機器は音声CODEC部を備えた携帯電話機であり、

通話状態において取得した音声情報を該音声CODEC部でデジタル化して前記近距離無線通信手段経由で前記充電器に送信し、さらに前記充電器から前記電力線通信手段経由で音声CODEC部を搭載する電力線通信対応機器に送信し、

又は、該他の電力線通信対応機器からデジタル化された音声信号を前記近距離無線通信手段経由で前記充電器に送信し、さらに前記携帯機器が該送信データを前記充電器から前

記近距離無線経由で前記携帯機器に送信する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の通信システム。

【請求項 3】

バッテリ駆動の通信装置であって、
充電器からの電磁誘導作用により供給される電力を受電する受電コイルを備え、前記バッテリを充電する充電手段と、
近距離に配置された通信相手とデータ通信を行なう近距離通信手段と、
前記近距離通信手段を介した送受信データの処理を行なう制御部と、
を具備することを特徴とする通信装置。

【請求項 4】

前記近距離無線通信手段は、受信した無変調キャリアに対し変調処理を施した反射波によりデータを送信する反射器を備え、反射波伝送によりデータを送信する、
ことを特徴とする請求項 3 に記載の通信装置。

【請求項 5】

前記近距離無線通信手段は、前記受電コイルに対して電磁誘導作用を及ぼす送電コイルを備えた充電器側の近距離無線通信手段との間でデータ通信を行なう、
ことを特徴とする請求項 3 に記載の通信装置。

【請求項 6】

前記近距離無線通信手段は、前記バッテリの充電状態又はその他の機器の状態に関する情報を前記充電器に送信する、
ことを特徴とする請求項 5 に記載の通信装置。

【請求項 7】

前記充電器は、電力線経由で電力が供給されるとともに、前記電力線網上に接続された他の電力線通信対応機器とデータ通信を行なうための電力線通信手段を備えており、
該他の電力線通信対応機器への送信データを前記近距離無線通信手段から送信し、又は、
該他の電力線通信対応機器から前記充電器が受け取ったデータを前記近距離無線通信手段で受信する、
ことを特徴とする請求項 5 に記載の通信装置。

【請求項 8】

データを格納するメモリを備え、
該他の電力線通信対応機器への送信データを該メモリから読み出し、又は、該他の電力線通信対応機器からの送信データを前記充電器から前記近距離無線通信手段で受信したときに該メモリに書き込む、
ことを特徴とする請求項 7 に記載の通信装置。

【請求項 9】

音声C O D E C部を備えた携帯電話機であり、
通話状態において取得した音声情報を該音声C O D E C部でデジタル化して前記近距離無線通信手段経由で前記充電器に送信し、又は、該他の電力線通信対応機器からのデジタル化された音声信号を前記充電器経由で受信する、
ことを特徴とする請求項 7 に記載の通信装置。

【請求項 10】

電力線経由で電力が供給され、バッテリ駆動の通信装置のバッテリを充電する充電器であって、
前記電力線から供給されるA C電源で駆動する送電コイルを備え、電磁誘導作用によつて、前記通信装置が備えた受電コイルに充電用の電力を供給する電力供給手段と、
近距離に配置された通信相手とデータ通信を行なう近距離通信手段と、
前記電力線経由で電力線網に接続される他の電力線通信対応機器とデータ通信を行なう電力線通信手段と、
前記近距離通信手段及び前記電力線通信手段を介した送受信データの処理を行なう制御手段と、

を具備することを特徴とする充電器。

【請求項 1 1】

前記近距離無線通信手段は、無変調キャリアを送信するとともに、該無変調キャリアに対し変調処理を施した反射波信号からデータを読み取る反射波読取器を備え、反射波伝送によりデータを受信する、

ことを特徴とする請求項 1 0 に記載の充電器。

【請求項 1 2】

前記近距離無線通信手段は、前記受電コイルを備えた通信装置側の近距離無線通信手段との間でデータ通信を行なう、

ことを特徴とする請求項 1 0 に記載の充電器。

【請求項 1 3】

前記近距離無線通信手段は、前記バッテリの充電状態又はその他の機器の状態に関する情報を前記通信装置から受信する、

ことを特徴とする請求項 1 2 に記載の充電器。

【請求項 1 4】

前記近距離無線通信手段経由で前記通信装置から受け取ったデータを前記電力線通信手段経由で前記電力線網上に接続された他の電力線通信対応機器に送信し、又は、前記電力線通信手段経由で前記電力線網上に接続された他の電力線通信対応機器から受信したデータを前記近距離無線通信手段経由で前記通信装置に送信する、

ことを特徴とする請求項 1 2 に記載の充電器。